

仙台陣屋 かわら版

11月10日(火)から同11日(水)の2日間にわたり、白老中学校から小川空大さんと野本凌我さんが、陣屋資料館へ職業体験に訪れました。

◇資料館と史跡を紹介。博物館の役割とは

午前中は工藤臨時職員が館内と史跡を案内し、陣屋資料館や陣屋跡への理解を深めてもらいました。その後、平野学芸員から博物館施設とはどういった種類の施設なのか、どのような目的により運営されているのかを説明しました。

◇午後からは埋蔵文化財整理の体験へ

午後には埋蔵文化財を保管している森野の施設へ行き、コンテナ内の土器や石器と、発掘された遺跡との照合を行いました。その後は破損して発見されたままの土器の接合作業を手伝ってもらいました。



<コンテナの中身の確認>



<土器の接合に挑戦>

遺物を触る時の注意点や、土器接合の手順の説明を真剣に聞きながら、手際よく作業を進め、土器一点を接合することができました。

中学生学芸員 資料館で職業体験!

第122号

(平成27年12月号)

発行: 仙台藩白老元陣屋資料館

〒059-0912 白老町陣屋町 681-4

TEL&FAX 0144-85-2666

◇資料をもらったときは?

火縄銃を触りたいとのリクエストにより、2日目は資料をいただいたときのことを想定した体験を行いました。身だしなみの整え方や素手で触るときの注意点を守りながら、寄贈から受け入れの流れを体験してもらったのですが、火縄銃の来歴や基本情報をインターネットで調べてみると、次々に専門の用語や部位の名前が登場して大苦戦。資料について把握することの難しさを実感してくれたようです。

◇おまちなね、鎧・兜の着付け

午後からは鎧・兜の着付けにチャレンジ。最初は手順を説明せず、2人で試行錯誤しながら挑戦してもらいました。展示している鎧兜を参考にしながらも、初めての2人は分解するだけで一苦労の様子。それでも2日間で一番楽しそうに取り組んでくれましたし、お互いに着付けを終えて片づける頃には、すっかり順序を覚えていました。



<相談しながらの着付け体験>



<終わったら元通りにします>

郷土の歴史を学びに!

10月22日(木)、白老東高校の1年生120名が、郷土の歴史を学ぶため陣屋資料館へ訪れました。2時間30分をかけて史跡と館内を解説付きのフルコースで回り、白老と仙台藩士の関わりを勉強する、秋の恒例行事です。「自分の住んでいる町にこんな歴史があったなんて知らなかった」という驚きの声や、「学校の近くに史跡があるなんて知らなかった」といった声など、初めて町の魅力に触れた感嘆が、あちこちから聞こえてきました。また、白老出身の生徒は小中学校のときにも来館していますが、やはり当時とは理解の深さも目の付け所も成長したようです。

勉強の後は、史跡の保全活動(建屋跡と資料館周辺の草取り)を手伝ってもらいました。難しい話よりは体を動かしていた方が楽しらしく、抜いた草の量を競ったり、草の長さを比べたりしていました。

寒い中、勉強とお手伝い大変お疲れ様でした。来年も元気な白老東高校の生徒たちと会えるのを楽しみにしています。

鎧兜試着で気分は幕末!

12月～3月の毎週土曜日、陣屋資料館では「よろいの試着体験」を行います。戦国時代や江戸時代は鎧兜に槍や刀といった装備をすべて身につけると、25kg～30kgもの重さになったそうです。この機会に当時の装備をまとい、戦国や幕末に思いを馳せてみてはいかがでしょうか?



〈史跡での撮影は券囲気抜群〉

ご案内

- 期間：12月～3月の毎週土曜日。
- 時間：9時30分～16時00分。
- 料金：入館料のみ。
- 予約：事前にご連絡下さい。

- 備考：
よろいA：15kg(小学校低学年～)
よろいB：20kg(小学校高学年～)
※あくまでも目安になります。

ポロト湖畔に整備される民族共生の象徴となる空間の工事に先立ち、埋蔵文化財の事前協議を行いました。北海道教育委員会から専門家が来町し、国立博物館

の建設予定地を1時間ほど歩いて調査しました。今回の調査は踏査といい、現地を歩いて遺跡の有無を判断したり、遺跡のありそうな地形を見つけ出すことが目的です。もちろん表面を見ただけでは地面の中まではわからないので、試掘調査という細長い穴を掘り、遺物や地層の状況を確認する作業に移ることもあります。今回の調査範囲でも建設予定地周辺を試掘することになりました。ポロト湖周辺は古い遺跡がいくつも見つかったので、慎重に進めていきたいと思



〈笹でおおわれた地形に目を光らせる〉

歩いて歩いて調査してきました

「仙台陣屋かわら版122号(平成27年12月号)」

発行日:平成27年11月19日(木)

発行所:仙台藩白老元陣屋資料館 担当者:平野・工藤

<http://www.town.shiraoi.hokkaido.jp/bunka/inval/>

Mail: inaya@town.shiraoi.jp ☎0010-210009